

令和6年度 岐阜県次世代企業技術者育成事業（分野横断応用研修）

「食品特性評価課程」 ～ 高速液体クロマトグラフ（HPLC）～ 受講者募集のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は食品科学研究所の事業にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、当所では、県内中小企業者またはその従業員を対象に岐阜県次世代企業技術者育成事業（分野横断応用研修）「食品特性評価課程」を下記のとおり開催します。今回は、高速液体クロマトグラフを用いた食品の分析について研修を行います。

高速液体クロマトグラフは、カラムや検出器等を選択することで、食品に含まれる様々な成分の測定が可能です。研修を通じて本装置に対する理解を深め、商品開発や品質管理に活用していただきたいと思います。

研修で用いる装置は、昨年度導入し4月から開放試験室設置機器としてご利用いただくことが可能となっています。ご多用中とは存じますが、是非ともご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 研修日時 令和6年9月20日（金） 13:00～16:00
- 研修場所 岐阜県食品科学研究所 サロン、機器分析室
（岐阜市柳戸1番1、岐阜大学内）
- 研修内容 別紙のとおり
- 受講対象 県内中小企業者またはその従業員
- 募集人数 4名
※1社1名まで。定員に達し次第、締め切りますのでご了承下さい
- 受講費用 無料
- 申込方法 受講申込書に必要事項を記入のうえ、9月13日（金）までに下記申込先へ
FAXまたはメールにてお申し込みください
ご不明な点は、研修担当までお問い合わせください
- 申込先 岐阜県食品科学研究所 （研修担当：澤井・光井）
〒501-1112 岐阜市柳戸1番1
TEL：058-201-2360 FAX：058-201-2363
E-mail：info@food.rd.pref.gifu.jp

令和6年度 岐阜県次世代企業技術者育成事業（分野横断応用研修）

「食品特性評価課程」

～ 高速液体クロマトグラフ（HPLC） ～

日時：令和6年9月20日（金） 13：00～16：00

場所：岐阜県食品科学研究所 サロン、機器分析室

●講 師

日本分光株式会社 LCソリューション技術課 佐藤 泰世 様

●研修内容

【座学】 13：00～15：00

- ・ HPLC基礎・原理説明
- ・ 食品関連アプリケーションの紹介
HPLC装置構成で測定可能な食品分析事例の紹介
- ・ その他アプリケーションの紹介

【実習】 15：00～16：00

- ・ HPLCを使った糖分析
カラム：AsahiPak NH2P-50 4E
移動相：アセトニトリル 75：水 25
検出器：RI-4030

●機器構成

日本分光株式会社製 高速液体クロマトグラフ EXTREMA

ポンプ	:	PU-4580	× 2
脱気ユニット	:	DG-4580	
ミキシングユニット	:	MX-4580-D	
オートサンプラ	:	AS-4050	
カラムオーブン	:	CO-4065	
PDA 検出器	:	MD-4010	
示差屈折計検出器	:	RI-4030	
蛍光検出器	:	FP-4020	
円二色性検出器	:	CD-4095	



●問い合わせ先 岐阜県食品科学研究所（研修担当：澤井、光井）

TEL：058-201-2360 FAX：058-201-2363

受講申込書

令和6年 月 日

岐阜県食品科学研究所長 様

〒
所在地
事業所名
代表者職氏名※
電話番号

※事業所の代表者名でも可

押印
不要

岐阜県食品科学研究所が行う令和6年度次世代企業技術者育成事業の分野横断応用研修「食品特性評価課程」～高速液体クロマトグラフ（HPLC）～ に下記の者を受講させたいので、本書のとおり申し込みます。

なお、受講に際して、当事業所は、①研修生は身元確実で品行方正であること、②研修生が欠席、遅刻、早退しないよう事業主の長として協力すること、③研修生の責に帰すべき理由により器物を損傷したときは、弁償すること、④研修中に起きた事故により負傷した場合は、労災・学研災等の保険を適用することを保証します。

記

○受講者

所属部署名	役職名	(ふりがな) 氏名

○企業情報

資本金	千円	従業員数	人
業種			

○連絡先

所属部署名		役職名	
担当者名		電話番号	
FAX		E-mail	